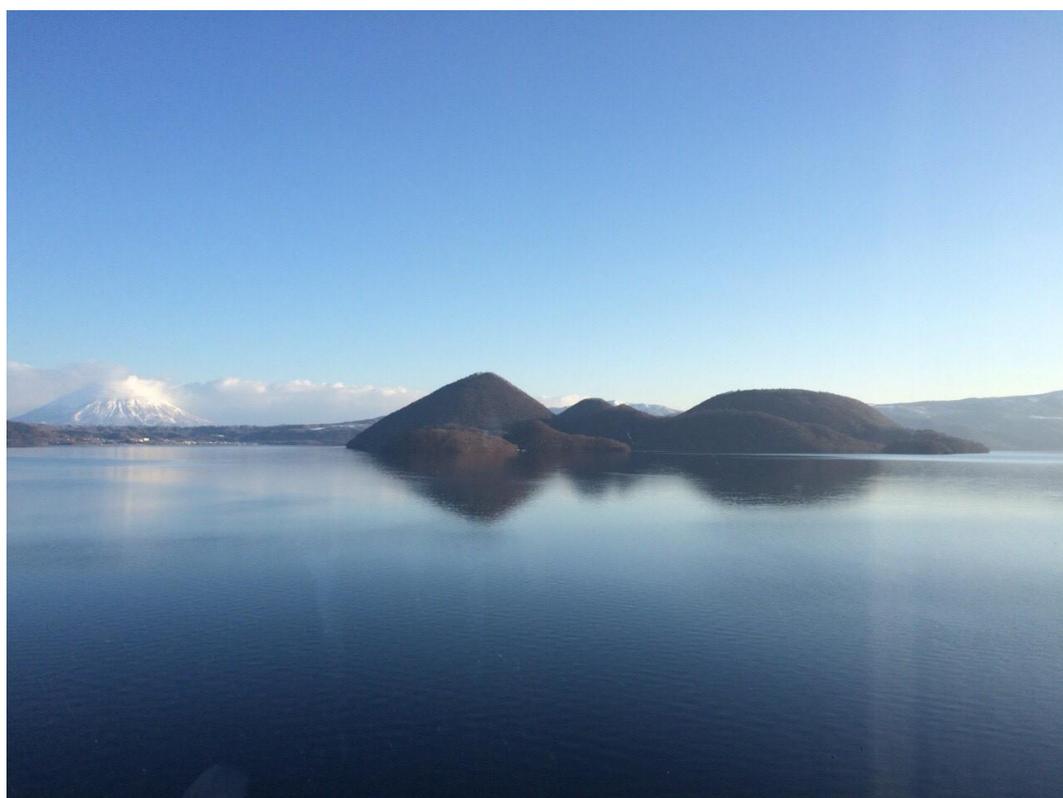


**平成30年度入省予定  
環境省一般職理工系  
内定者の声**



はじめに

本紙は環境省一般職理工系内定者（H30 年 4 月入省予定）が自主的に製作したものです。幅広い人材を求める環境省を皆様に知っていただくこと、環境省に興味を持っていただくこと、国家公務員を志す受験者の参考となること、を目的に製作する運びとなりました。ここに示した内定者の経験が皆様の進路選択の一助となれば幸いです。

平成 29 年 12 月

環境省一般職理工系内定者 一同

《本紙構成》

第一部 内定者プロフィール

◆基本データ

（学科/専攻、学歴・性別・年齢、試験区分、国家公務員試験合格年度など）

◆自己紹介

◆志望動機

◆環境省を志望される方へのメッセージなど

第二部 内定者の国家公務員採用一般職試験 体験記

◆勉強量について

◆勉強・試験内容について など

第三部 内定者の官庁訪問 体験記

※HP でも公開しております。

《付記》

本紙内容に関する責任は、全て製作者である内定者にあります。また、各人の考え方、勉強法などはあくまで個人的な見解です。ご理解の上、ご覧ください。また、次年度以降の採用試験では、試験日時や英語試験の活用など、H29 年度試験と一部違いが見られる場合もございます。ご注意ください。詳しくは人事院 HP でご確認ください。

## 第一部 H30 年度 一般職理工系内定者のプロフィール

### H30 年度 一般職理工系内定者の内訳

《男女比》



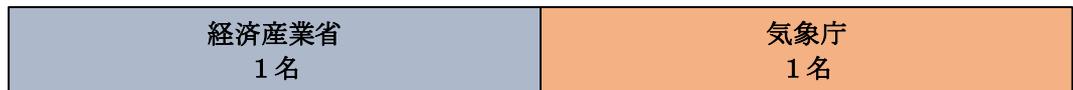
《学歴》



《官庁訪問時の初回訪問日》



《併願省庁》



ベーコン

つなまよ

PN : ベーコン

基本データ	
<b>【大学所在地・学科/専攻】</b>	兵庫県・惑星学専攻
<b>【学歴・性別・年齢】</b>	修士新卒・男性・24 歳
<b>【試験区分】</b>	物理
<b>【国家公務員試験合格年度】</b>	平成 27 年度（一回目）、平成 29 年度（二回目）
<b>【試験席次】</b>	中の上ぐらい（平成 27 年度）、上位 10%以内（平成 29 年度）
<b>【説明会参加回数】</b>	10 回以上
<b>【併願した省庁（第一クール訪問順）】</b>	環境省（初日）、経済産業省（二日目、予約のみ）

**【就活のスケジュール】**

時期	内容
学部 3 年 1 月	将来の選択肢の一つとして漠然と公務員を考え始める
学部 4 年 6 月	院進学は決めていたが、国家一般職試験を受験。
8 月	一般職試験合格通知を頂く。この後、試験勉強は一旦お休み。
修士 1 年 7 月	環境省への気持ちが強くなる。 同時期に環境省のサマートライアルに参加。
10 月	試験勉強を再開。同時に国家公務員の説明会にも参加し始める。
修士 2 年 4 月	国家総合職一次試験を受験！
5 月	国家総合職二次試験を受験！
6 月	国家一般職試験を再度受験！（合格名簿の有効期限が終わる来 年以降に備えて） 国家総合職試験に合格！
7 月	総合職の官庁訪問に落ちて、大ダメージ……。 気持ちを切り替え、一般職二次試験を受験！
8 月	一般職試験に合格！一般職の官庁訪問を行い、内々定を 無事にいただく。歓喜！！

ベーコン

つなまよ

**【私はこんな人です】**

- 関西人  
生まれも育ちも関西です。就活を始めるまでは東京にも数回しか行ったことがありませんでした。関東はうどんの出汁が黒いと聞いたときは驚きました！
- 食べるのが好き  
美食家というわけではないですが、美味しいものが好きです。宴会や旅行先ではついつい食べ過ぎてしまわないように注意しています。
- 学芸員  
趣味が高じて、学芸員の資格を大学で取得しました。その分授業が忙しかつたですが講座で博物館の裏側などが覗けて楽しかったです！

**【趣味・特技】**

博物館巡りが趣味です。あまり海外に訪れたことはないのですが、将来は世界の博物館を見て回りたいと思っています！

趣味などで一度好きになったものはずっと好きでいる性格だと自分では思っています。

**【志望動機】**

幼いころから地球環境や動物に興味がありましたが、大学での研究を通じて将来の地球環境へ不安を感じ、その解決に携われる仕事に就きたいと思うようになりました。国・地方自治体・民間企業など多くの選択肢の中で環境省を選んだ理由は複数ありますが、「常に何らかの形で環境に携われる」ことや「幅広く社会にアプローチできること」などが大きな理由でした。

**【環境省を志望される方へのメッセージ】**

◇ 「熱意が大事！！」

就職活動や公務員試験勉強には多くの不安や焦りがつきものです。それらの困難を乗り越えるためには、「この職場で働きたい！！」「環境を守りたい！！」というような皆さん自身の強い熱意を持つことが最も大事だと思います。そして面接ではその強い熱意を面接官の方々にぜひぶつけてください。必ず感じ取ってくれると思います。熱意こそが皆さんの何より大きな武器です。本書で書かせていただいたことが、就職活動中の皆様に良いものになるための一助となれば幸いです！！

ベーコン

つなまよ

PN： つなまよ

基本データ	
<b>【大学所在地・学科/専攻】</b>	
	東京都・物理学科
<b>【学歴・性別・年齢】</b>	
	院卒・男性・24 歳
<b>【試験区分】</b>	
	物理
<b>【国家公務員試験合格年度】</b>	
	平成 27 年度
<b>【試験席次】</b>	
	上位 10%程度
<b>【説明会参加回数】</b>	
	2 回
<b>【併願した省庁（第一クール訪問順）】</b>	
	気象庁(予約のみ)

**【就活のスケジュール】**

時期	内容
学部 2 年	中国の PM2.5 騒動をきっかけに、大気環境などの地球物理学に興味をもつ
学部 3 年	進路として公務員を考え始め、環境省を志望する
学部 4 年	国家総合職、国家一般職試験を受験 総合職試験に不合格、一般職試験に合格 採用希望時期を延長し、大学院へ進学
修士 1 年 3 月	民間の就職活動スタート、説明会に参加。
修士 2 年 4 月	総合職試験、官庁訪問の練習のため民間の面接を受け始める
7 月	一般職向けの公務員業務説明会に参加
8 月	環境省に官庁訪問、内々定をもらう

ベーコン

つなまよ

**【私はこんな人です】**

私は少し人見知りな所があり、初対面では無口になることが多々あります。しかし、期間が経つとうるさいと思われるくらい話をしてしまうので、よく最初と今の印象が全く違うと言われます。

**【趣味・特技】**

野球(見る+する)。大学ではサークルなどに所属していませんでしたが、今はお世話になっている研究所で昼休みに所員の方と嗜んでいます。

**【志望動機】**

学部生の時に中国の PM2.5 が話題になった事がきっかけで環境に興味を持ち、研究を通して環境に寄与できる仕事をしたいと思うようになりました。環境省の業務は環境という社会の一面に対してアプローチできる立場にあり、国内外を通して重要な任務を担っていると思います。そのような立場で環境にアプローチできる環境省を志望しました。

**【環境省を志望される方へのメッセージ】**

就職活動では志望している所の業務内容の理解が重要になるかと思います。そのためにおすすめなのは説明会に行くことです。Web などでも情報は集められると思いますが、実際に働いている方から話を聞くと、職員の方の雰囲気を含め得難い情報が得られ、実際に自分が環境省の職員の方と共に、環境事業に携わりたいかどうか分かってくるとと思います。ここで働きたいと思ったら、その熱意を面接でぶつければわかってくださると思います。

就職活動が皆様にとって良い結果となることを願っています。